

巻末資料 1 評価の枠組み

視点 I : 政策の妥当性 ～カンボジア保健医療分野における支援の目的は妥当であったか～

評価項目	評価の内容	評価実施のための情報源
①相手国の開発ニーズとの整合性	<u>相手国政府の開発目標との整合性</u> - 保健医療分野支援における個々の案件は、相手国政府が策定する保健開発戦略 (HSP2) をはじめとする開発計画などで示される支援ニーズに照らして整合的であるか。 - 保健医療分野支援の具体的取組において、カンボジア・ミレニアム開発目標 (CMDGs) などに示される相手国の開発目標に資する達成目標が掲げられているか。 - 保健医療分野支援の総体として、日本の支援における重点取組課題は、相手国政府の開発計画などで示された優先課題に対して整合的であるか。 - 日本の支援における重点取組課題は、施行中の保健開発戦略 (Health Strategic Plan1,2) で示された優先課題に整合的であったか。 - HSP1 から HSP2 への改定による変化を踏まえて、日本の支援内容にも変化があったか。 <u>相手国社会の支援ニーズとの整合性</u> - カンボジア保健医療分野における支援は、相手国社会の支援ニーズに照らして整合的なものであるか。	＜文献調査＞ 「カンボジア・ミレニアム開発目標 (CMDGs)」(2003 年) 「第 2 次社会経済開発 5 年計画 (SEDP2)」(2002 年) 「国家貧困削減戦略 (NPRS)」(2003 年) 「四辺形戦略 (Rectangular Strategy for Growth, Employment, Equity and Efficiency in Cambodia)」(2004 年) および「第 2 四辺形戦略」(2008 年) 「国家開発戦略計画 (NSDP, NSDP update)」(2006, 2009 年) 「保健戦略計画 (Health Strategic Plan1, 2)」(1998, 2008 年) - その他保健政策に関する一般文書 ＜国内ヒアリング調査＞ - 本部の担当者 (外務省, JICA) への聞き取り調査 - 国立国際医療研究センターや結核予防会結核研究所などの関係機関, 主要保健 NGO, 有識者などへの聞き取り調査 ＜現地ヒアリング調査＞ - 現地の日本大使館・ODA タスクフォース, JICA 事務所に対する聞き取り調査 - 相手国政府・機関の関係者に対する聞き取り調査 - 保健省などの中央省庁, ナショナル・センター - レファラル病院, 保健センター - 現地 NGO などの案件実施関係者に対する聞き取り調査 - MEDiCAM (現地保健医療分野のネットワーク NGO) - カンボジア赤十字 - RACHA (ローカル NGO)

②日本の上位政策との整合性	ODA 大綱／中期政策との整合性 - 保健医療分野における支援は、日本の援助政策の基本方針を示す「ODA 大綱」「ODA 中期政策」などの政策文書、およびその他の政府文書に照らして整合性が確保されているか。 <u>保健医療分野の分野別開発政策との整合性</u> - カンボジア保健医療分野における支援は、日本の保健医療分野の分野別開発政策(保健と開発に関するイニシアティブ、国際保健政策など)に照らして整合的であるか。 「保健と開発に関するイニシアティブ(HDI)」など、施行中の分野別開発政策で示された優先課題に整合的であったか。 - 分野別開発政策の改定を踏まえ、その変化に応じた支援が行われたか。 <u>国別援助計画(保健医療分野の関連部分)との整合性</u> - 保健医療分野における支援は、対カンボジア国別援助計画(保健医療分野の関連部分)の内容に照らして整合的なものとなっているか。	＜文献調査＞ 「ODA 大綱」(新旧) 「ODA 中期政策」(新旧) - 対カンボジア「国別援助計画」(保健医療分野関連部分) - 保健医療分野の開発政策(イニシアティブ) ✓「新国際保健政策」(2011 年) ✓「保健と開発に関するイニシアティブ」(2005 年) ✓「沖縄感染症イニシアティブ」(2000 年) - 保健医療分野での ODA 案件に関する実施計画書 - ODA 第三者評価カンボジア国別評価報告書(2005 年)
③国際的な優先課題、上位枠組みとの整合性	<u>国際的な優先課題や上位枠組みとの整合性</u> - カンボジア保健医療分野における支援は、国際社会で合意された以下のような優先課題や上位枠組みの内容と整合的であるか。 ➢ MDGs (※保健医療分野関連指標: Goal 4,5,6) ➢ 国際保健に関する洞爺湖行動指針(G8 保健専門家会合) ➢ 国際的なイニシアティブ - 上記の前提として、保健医療分野支援の具体的取組において、当該案件の実施によって達成すべき目標が、その達成度を測定するための指標と共に、明確に設定されているか。 - カンボジア保健医療分野における支援は、国際機関などの文献に見られる国際的な政策潮流と整合的か。 <u>特定課題に関する国際的な上位枠組みとの整合性</u> - 保健医療分野における支援は、特定課題に関する国際的なイニシアティブなど、国際的な上位枠組み・資金提供機関の取組内容に照らして整合的であるか。 ➢ ロール・バック・マラリア(RBM)	＜文献調査＞ 「ミレニアム開発目標(MDGs)」(国連, 2000 年) 「援助効果向上に関するパリ宣言」(OECD, 2005 年) 「国際保健に関する洞爺湖行動指針」(G8, 2008 年) - World Bank, <i>Health Development –The World Bank's Strategy for Health, Nutrition, and Population Results.</i> (2007) - World Bank, <i>Country Assistance Strategy</i> (2005-2008) - WHO 文書 - UNFPA 文書 - UNAIDS 文書 ＜国内ヒアリング調査＞ - 本部の担当者(外務省, JICA)への聞き取り調査 - 国立国際医療研究センターや結核予防会結核研究所などの関係機関, 主要保健 NGO, 有識者などへの聞き取り調査 ＜現地ヒアリング調査＞

	➢ ストップ TB パートナースhip ➢ ワクチンと予防接種のための世界同盟 (GAVI アライアンス) ➢ 妊産婦・新生児・子どもの健康パートナーシップ (PMNCH) 援助手法に関する国際的な上位枠組みとの整合性 保健医療分野における支援目標は、援助手法に関する国際的な上位枠組みの内容に照らして整合的であるか。 ➢ 援助効果向上に関するパリ宣言	- 現地の日本大使館・ODA タスクフォース, JICA 事務所に対する聞き取り調査 - 相手国政府・機関の関係者に対する聞き取り調査 - NGO、現地団体などの案件実施関係者に対する聞き取り調査(※具体的なヒアリング調査対象は①を参照)
④他開発パートナーとの関連性、日本の比較優位性	カンボジアで活動する他の開発パートナーの保健医療分野における援助方針・戦略との関連性 - カンボジア保健医療分野の支援において、以下に示すような他の開発パートナー諸国・機関および国際的なイニシアティブなどによる援助方針・戦略などを踏まえた目標設定が行われているか。 ➢ 二国間開発パートナー ➢ 多国間開発パートナー（国際機関。WHO, UNICEF, UNFPA, 世界銀行, 世界基金など） カンボジアで活動する他の開発パートナーによる保健医療分野での援助動向との関連性 - 保健医療分野における他の開発パートナーの援助実施動向を踏まえ、援助供与の分野・内容などに応じた「棲み分け」がなされているか。 - 保健医療分野における他の開発パートナー諸国・機関および国際的なイニシアティブなどの援助動向を踏まえ、日本の比較優位性や特色を活かした支援の展開が行われているか。	＜文献調査＞ - WHO, UNICEF, 世界銀行など国際機関の援助政策に関する統計資料、文書など - 主要開発パートナーの援助政策に関する統計資料、政府文書など ✓ USAID, Global Health Initiative ✓ DFID, Working together for better health(2008-2013) ＜国内ヒアリング調査＞ - 本部の担当者（外務省, JICA）への聞き取り調査 - 国立国際医療研究センターなどの関係機関、主要保健 NGO、有識者などへの聞き取り調査 ＜現地ヒアリング調査＞ - 現地の日本大使館・ODA タスクフォース, JICA 事務所などに対する聞き取り調査 - 相手国政府・機関などの関係者に対する聞き取り調査 - NGO、現地団体などの案件実施関係者に対する聞き取り調査(※具体的なヒアリング調査対象は①を参照) - 主要な他の開発パートナーに対する聞き取り調査 ✓ 二国間開発パートナー（米国, フランス） ✓ 多国間開発パートナー（WHO, UNICEF, UNFPA）

視点Ⅱ：結果の有効性

～カンボジア保健医療分野における支援の結果は有効であったか～

評価項目	評価の内容	評価実施のための情報源
① インプット評価から見た有効性	- カンボジアに対する日本の保健医療分野 ODA の、日本の対カンボジア ODA 全体（全分野）に占める位置づけは、どのように推移してきたか - カンボジアに対する日本の保健医療分野 ODA において、スキーム別の金額や件数は、どのように推移してきたか - カンボジアに対する日本の保健医療分野 ODA の、開発パートナー全体の対カンボジア保健医療分野 ODA に占める位置づけは、どのように推移してきたか	＜文献・統計調査＞ - OECD-DAC, <i>Development Database on Aid Activities: Creditor Reporting System Online</i> - 外務省提供データ
② アウトプット評価から見た有効性	- 個々の援助事業において、インプットの直接の結果として、具体的に「何」が「どの程度」生み出されたか（具体的には下記など） - 医療機関の外来・入院・検査・健診・手術などの件数 - 研修の実施回数・育成人数 - 作成された研修カリキュラム・教科書 - 直接監視下短期化学療法（DOTS）を実施している医療機関数 - 人材育成機関の在籍者数・卒業者数 - 人材育成機関の卒業生の試験合格率 - 人材育成機関における学生 1 人あたりの実習時間数・教室面積など - 医療機材管理に係る行政指導能力の状況 - 支援対象機関における修理サービス率（保守・修理サービス総件数に占める修理件数の割合）	＜文献・統計調査＞ - プロジェクト終了時評価報告書 - 案件別事後評価・評価結果票 - 支援対象機関提供データ
③ アウトカム評価から見た有効性	- 母子保健および結核対策の領域においてアウトカム・レベルでどのような指標の改善が見られるか（具体的には下記などの指標について） ＜母子保健＞ - 医療専門職による妊婦健診を受けた妊婦の割合 - 医療専門職の介助した分娩の割合 - 小児疾患包括的管理（IMCI）を行っている医療施設数 - 分娩を行っている医療施設数 ＜結核対策＞ - 結核症例発見率 - 塗沫陽性結核治癒率	＜文献・統計調査＞ - WHO, <i>World Health Statistics</i> - Ministry of Planning, et al., <i>Cambodian Demographic and Health Survey</i> - Ministry of Health, <i>Tuberculosis Report</i> - 支援対象機関提供データ

④ インパクト評価からみた有効性	- 母子保健および結核対策の領域においてインパクト・レベルでどのような指標（MDG 指標を含む）の改善が見られるか（具体的には下記などの指標について） ＜母子保健＞ ➢ 妊産婦死亡率（MDG 指標） ➢ 5 歳未満児死亡率（MDG 指標） ➢ 乳児死亡率（MDG 指標） ➢ 新生児死亡率 ＜結核対策＞ ➢ 結核罹患率 ➢ 結核有病率（MDG 指標） ➢ 結核死亡率（MDG 指標）	＜文献・統計調査＞ - WHO, World Health Statistics - WHO, Global Health Observatory Data Repository - Ministry of Planning, et al., Cambodian Demographic and Health Survey
⑤ 定性的評価からみた有効性	- 定量的データでは測れない支援の結果・成果が、カンボジア政府や他の開発パートナーにどのように評価されているか（具体的には下記などの取組について） ＜母子保健＞ ➢ 国立母子保健センター（NMCHC）という拠点の整備 ➢ 看護師養成カリキュラムや助産師メンター・プログラムへの支援 ＜結核対策＞ ➢ DOTS の普及, DOTS ナショナル・ガイドラインの作成 ➢ 結核有病率調査の実施 ➢ 結核有病率調査のための国際研修の実施 ➢ X 線技師、検査技師の養成 ➢ 国立結核・ハンセン病対策センター（CENAT）という拠点の整備 ＜人材育成＞ ➢ 医療技術学校（TSMC）の施設整備 ➢ カリキュラム・シラバスの開発 ➢ 看護師資格制度の整備支援 ＜医療施設・機材整備＞ ➢ 供与した機材の稼働・活用状況	＜現地ヒアリング調査＞ - カンボジア政府・機関の関係者に対する聞き取り調査 ➢ 保健省 ➢ NMCHC ➢ CENAT ➢ TSMC ➢ 病院・保健センターなど医療機関 - 他の開発パートナーの関係者に対する聞き取り調査 ➢ 世界保健機関（WHO） ➢ 国連児童基金（UNICEF） ➢ 国連人口基金（UNFPA） ➢ 米国国際開発庁（USAID） ➢ フランス開発庁（AFD） - NGO 関係者に対する聞き取り調査 ➢ MEDiCAM ➢ カンボジア赤十字 ➢ RACHA ➢ ピープルズ・ホープ・ジャパン

視点Ⅲ：プロセスの適切性

～カンボジア保健医療分野支援における案件形成・実施、モニタリングまでのプロセスは適切であったか～

評価項目	評価の内容	評価実施のための情報源
①国内関係機関との協議・調整の適切性	<u>国内関係機関との協議・調整の適切性</u> - 保健医療分野の具体的な取組における案件形成段階、同実施段階、モニタリングの各段階において、当該分野における日本の国内関係機関（外務省、厚生労働省、JICA、国内関係機関など）との間で適切かつ充分な協議・調整が行われていたか。 （評価における着眼点） ✓ 協議プロセスの担当組織・担当者レベルなどの人員体制 ✓ 協議の回数・頻度 ✓ 協議の周期性 ✓ 協議の内容・結果 など <u>支援の実施プロセスにおける体制・手続きの適切性</u> - 保健医療分野支援の具体的な取組は、日本の分野別開発政策および国別援助政策（関連部分）と整合的に実施され、かつ所期の効果を上げるための積極的な体制、手続きが整備されているか。 <u>スキーム間における有機的な連携・調整の適切性</u> - 保健医療分野支援の総体として、有償資金協力、一般無償資金協力、NGO 連携 無償資金協力、技術協力などの各スキームの特色を活かした有機的な連携・調整が行われているか。 <u>密接な関わりを持つ他分野との連携・調整の適切性</u> - 保健医療分野支援の具体的な取組における案件形成段階、同実施段階、モニタリングの各段階において、栄養、水、教育といった密接な関わりを持つ他分野との連携・調整が適切かつ充分に行われているか。	＜文献調査＞ - 外務省、JICA の支援計画や、案件の策定プロセスに関する資料（現地 ODA タスクフォースから入手する資料も含む） - 各 ODA 案件に係る実施報告書 ＜国内ヒアリング調査＞ - 本部の担当者（外務省、JICA）への聞き取り調査 - 国立国際医療研究センターなどの国内関係機関、主要保健 NGO、有識者などへの聞き取り調査 ＜現地ヒアリング調査＞ - 現地の日本大使館・ODA タスクフォース、JICA 事務所などに対する聞き取り調査 - 相手国政府・機関などの関係者に対する聞き取り調査 - NGO、現地団体などの案件実施関係者に対する聞き取り調査（※具体的なヒアリング調査対象は I－①を参照）
②受入国政府との政策協議・調整の適切性	<u>相手国政府の支援ニーズの把握と協議・調整の適切性</u> 保健医療分野支援の総体として、相手国の開発計画などで示される開発目標の進捗状況および支援ニーズの変化を把握し、これを踏まえた協議・調整を行っているか。	＜文献調査＞ - 外務省、JICA の支援計画や、案件の策定プロセスに関する資料（現地 ODA タスクフォースから入手する資料も含む） - 各 ODA 案件に係る実施報告書

③他の開発パートナー国・機関、NGOなどとの援助協調・連携の適切性	- 保健医療分野支援の具体的な取組における案件形成段階、同実施段階、モニタリングの各段階において、対象国政府との協議・調整が適切かつ十分に行われているか。（①と同様の着眼点から評価） <u>相手国社会の支援ニーズの把握と協議・調整の適切性</u> - 相手国社会の保健医療分野における支援ニーズの動向をどのような「仕組み」を通じて把握しているか、また、その「仕組み」は妥当・効率的なものであったか。 - 上記で把握された相手国社会の支援ニーズについて、必要性に応じて、相手国政府・関係機関などへの提案・協議などが行われているか。 （①と同様の着眼点から評価）	- 相手国政府における計画策定・実施に関する資料 ＜国内ヒアリング調査＞ - 本部の担当者（外務省、JICA）への聞き取り調査 - 国立国際医療研究センターなどの関係機関、主要保健NGO、有識者などへの聞き取り調査 ＜現地ヒアリング調査＞ - 現地の日本大使館・ODA タスクフォース、JICA 事務所などに対する聞き取り調査 - 相手国政府・機関などの関係者に対する聞き取り調査 - NGO、現地団体などの案件実施関係者に対する聞き取り調査（※具体的なヒアリング調査対象はⅠ－①を参照）
③他の開発パートナー国・機関、NGOなどとの援助協調・連携の適切性	<u>他の開発パートナー・機関などによる援助動向の把握の適切性</u> - 保健医療分野支援で行われている他の開発パートナー国・国際機関、NGO、現地団体などによる援助の動向をどのような「仕組み」を通じて把握しているか。また、その「仕組み」は妥当・効率的なものであったか。 - 支援国会合（CG 会合）への参画状況 - 分野別テクニカル・ワーキング・グループ（TWG）への参画状況 など - 上記のような「援助協調」の枠組み以外でも、他の開発パートナー国・機関などによる援助動向や案件進捗状況についての情報収集が適切になされているか。 <u>他の開発パートナー・機関などとの援助協調・調整の適切性</u> - 上記の他の開発パートナー・機関などによる援助動向を踏まえ、保健医療分野支援の具体的な取組における案件形成段階、同実施段階、モニタリングの各段階において、他の開発パートナー国・国際機関、NGO、現地団体などとの協議・調整が適切かつ十分に行われているか。 - 援助効果向上に関するパブリックコメントおよびアカウンタビリティに関する取組 （①と同様の着眼点から評価） - 保健医療分野支援の具体的な取組において、当該分野で行われているセクター・ワイド・マネジメント（SWiM）の動向を踏まえながら、日本の比較優位性および効率性を考慮した検討が行われているか。	＜文献調査＞ - 外務省、JICA の支援計画や、案件の策定プロセスに関する資料（現地 ODA タスクフォースから入手する資料も含む） - 各 ODA 案件に係る実施報告書 - 相手国政府における計画策定・実施に関する資料 - 現地の開発パートナーが作成する支援実施報告書など - 世界銀行などの支援プログラムに関する実施報告書など ＜国内ヒアリング調査＞ - 本部の担当者（外務省、JICA）への聞き取り調査 - 国立国際医療研究センターなどの関係機関、主要保健NGO、有識者などへの聞き取り調査 ＜現地ヒアリング調査＞ - 現地の日本大使館・ODA タスクフォース、JICA 事務所などに対する聞き取り調査 - 相手国政府・機関などの関係者に対する聞き取り調査 - 他開発パートナー機関の関係者に対する聞き取り調査 - NGO、現地団体などの案件実施関係者に対する聞き取り調査（※具体的なヒアリング調査対象はⅠ－①を参照）

	(評価における着眼点) ✓ 人材のキャパシティ・ディベロップメントなどの長期的な効果 ✓ 案件実施後のモニタリングやフォローアップ などを含む	
--	---	--

視点Ⅳ：外交の視点

～カンボジア保健医療分野の支援は日本の国益に資する影響をもたらしたか～

評価項目（視点）	評価の内容（評価にあたっての仮説）	評価実施のための情報源
①外交的な重要性	- カンボジア支援は、<u>保健医療分野を通じた二国間関係の強化につながっている</u>のではないかと見られる。 ✓ カンボジアには現在既に多数の国の支援が入っているが、初期段階から支援を行い、カンボジアに他国からの支援が入りやすくなるための礎を築いた我が国の保健医療分野におけるODAの継続性は、二国間関係を強化するための重要な切り口となるか。 ✓ <u>カンボジア支援は、日本とASEANとの関係強化につながっている</u>のではないかと見られる。 ✓ 2015年までにASEAN共同体の設立を目標に掲げている中、共同体の連結性強化や格差是正にあたりリーダーシップを発揮しているカンボジアへの支援は、日本のアジア外交における重要なパートナーであるASEANとの関係強化に寄与するか。 ✓ <u>カンボジア支援は、日本の国際社会におけるプレゼンスの向上につながるのではないかと見られる。</u> ✓ カンボジアの保健医療分野への支援に継続的に取り組むことは、国際保健コミュニティにおいてリーダーシップを発揮し、ひいては国際社会におけるプレゼンスを向上させる有効な手段となるか。	- 外務省・JICA 関係各署への聞き取り調査 - 現地の日本大使館への聞き取り調査 - カンボジア保健省幹部への聞き取り調査 - 日本の有識者への聞き取り調査（独立行政法人国立国際医療研究センター国際医療協力局、日本赤十字九州国際看護大学、公益財団法人結核予防会結核研究所国際部）
②外交的な波及効果	- カンボジア支援を通じて政府レベルでの二国間の信頼関係が強化されているか ✓ カンボジア、政府幹部による日本政府およびJICA、その他ODA関係者に対する開発パートナーとしての信頼の表明、日本の支援のプロセスおよび成果などへの支持が表明されているか。 - カンボジア支援を通じて、日本とASEANとの連携推進がなされているか ✓ カンボジア支援を通じて、ASEAN 諸国との関係強化による我が国の外交上のポジティブな波及効果が見られるか。 - カンボジア支援を通じて、国際社会における日本の貢献への認識が促進されているか ✓ カンボジアの保健医療分野への支援を通じて、クローバルヘルス界における日本のリーダーシップの発揮、および国際社会における日本の貢献への認識の向上、カンボジアにおける親日的感情の喚起が促進されているか。	

巻末資料 2 参考文献

<外務省・JICA 資料>

- ・ 外務省「政府開発援助大綱」1992 年
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/seisaku/taikou/taiko_030829.html
- ・ -----「対カンボジア国別援助計画」2002 年
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/seisaku/enjyo/cambodia._h.html
- ・ -----『平成 17 年度外務省第三者評価 カンボジア国別評価 報告書』2005 年
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/hyouka/kunibetu/gai/cambodia/kn05_01_index.html
- ・ -----『政府開発援助 (ODA) 国別データブック』(2005～2011 年度版)
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni.html>
- ・ -----『平成 20 年度外務省第三者評価「保健医療分野支援」の評価報告書』2009 年
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/hyouka/kunibetu/gai/hoken/jk08_01_index.html
- ・ -----「国際保健政策 2011－2015」2010 年
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs/pdfs/hea_pol_ful_jp.pdf
- ・ -----「対カンボジア国別援助方針」2012 年
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/seisaku/hoshin/pdfs/cambodia.pdf>
- ・ -----「カンボジア王国」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/cambodia/index.html>
- ・ -----「MDGs 一覧」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs/about.html>
- ・ 国際協力機構『JICA の保健分野の協力ー現在と未来ー』2010 年 9 月
<http://www.jica.go.jp/activities/issues/health/pdf/positionpaper.pdf>
- ・ -----「カンボジア国全国結核有病率調査を中心とした結核対策能力強化プロジェクト」JICA プロジェクトニュース第 1 号
http://www.jica.go.jp/project/cambodia/010/newsletter/ku57pq00000dqdgc-att/newsletter_01.pdf

<カンボジア政府資料>

- ・ Ministry of Health, *Health Sector Strategic Plan 2003-2007*, 2002.
- ・ -----, *Health Strategic Plan 2008-2015*, April 2008.
<http://apps.who.int/medicinedocs/documents/s18360en/s18360en.pdf>
- ・ -----, *Implementing Health Equity Funds Guideline*, January 2009.
<http://www.moh.gov.kh/files/hssp2/hefim/HEF%20Implementation%20Gudelines%20Eng.pdf>

- -----, *Annual Health Financing Report 2010*
- -----, *Semi-Annual Performance Monitoring Report*, 2010
- -----, *Tuberculosis Report 2011*.
- Ministry of Health, and National Center for Tuberculosis and Leprosy Control, *Report: Second National Tuberculosis Prevalence Survey Cambodia*, 2011.
- Ministry of Planning, Ministry of Health, and MEASURE DHS, *Cambodia Demographic and Health Survey 2005*, December 2006.
http://www.un.org.kh/unfpa/docs/CDHS_Preliminary_Report_2005.pdf
- -----, *Cambodia Demographic and Health Survey 2010*, September 2011.
<http://www.measuredhs.com/pubs/pdf/FR249/FR249.pdf>
- Royal Government of Cambodia, “The Rectangular Strategy for Growth, Employment, Equity and Efficiency in Cambodia”, July 2004.
http://www.cdc-crdb.gov.kh/cdc/aid_management/RGC_Rectangular_Strategy_2004.pdf
- -----, *National Strategic Development Plan 2006-2010*, December 2005.
http://www.cdc-crdb.gov.kh/cdc/aid_management/nsdp.pdf
- -----, *National Strategic Development Plan Update 2009-2013*, November 2009.
- -----, *National Strategic Development Plan 2009-2013*, June 2010.
<http://www.mop.gov.kh/Home/NSDP/NSDPU20092013/tabid/206/Default.aspx>
- -----, *Achieving Cambodia's Millennium Development Goals: Update 2010*, September 2011.
<http://www.un.org.kh/undp/media/files/CMDG%20Report%202010.pdf>

<他開発パートナー・国際機関関連資料>

- Macro International Inc., *Final Report: Global Fund Five-Year Evaluation: Study Area 3: The Impact of Collective Efforts on the Reduction of the Disease Burden of AIDS, Tuberculosis, and Malaria*, May 2009.
http://www.theglobalfund.org/documents/terg/TERG_SA3_Report_en/
- Organisation for Economic Co-operation and Development, “The Paris Declaration on Aid Effectiveness”, 2005.
<http://www.oecd.org/dac/aideffectiveness/parisdeclarationandaccraagendaforaction.htm>
- World Health Organization, *The World Health Report 2006*, 2006.
<http://www.who.int/whr/2006/en/index.html>
- -----, *The Stop TB Strategy*, 2006. <http://www.who.int/tb/strategy/en/>
- -----, “Key components of a well functioning health system”. May 2010.

- http://www.who.int/healthsystems/EN_HSSkeycomponents.pdf
- -----, *World Health Statistics 2011*. 2011.
http://www.who.int/whosis/whostat/EN_WHS2011_Full.pdf
 - -----, “Cambodia turns a TB health crisis into an opportunity”, October 2012.
http://www.who.int/features/2012/tb_cambodia/en/index.html
 - -----, *Global Tuberculosis Report 2012*, 2012.
http://www.who.int/tb/publications/global_report/en/
 - -----, *World Health Statistics 2012*. 2012.
http://www.who.int/healthinfo/EN_WHS2012_Full.pdf
 - World Health Organization and Ministry of Health, “Cambodia Health Service Delivery Profile, 2012”.
http://www.wpro.who.int/health_services/service_delivery_profile_cambodia.pdf
 - -----, “Country Health Information Profile: Cambodia”, WPR Health Databank, 2001 Revision.
http://www.wpro.who.int/countries/khm/4cam_tab2011_finaldraft.pdf
 - -----, *WPR Health Databank*, 2008. <http://hiip.wpro.who.int/hiip/rhodata>
 - G8 保健専門家会合「国際保健に関する洞爺湖行動指針（仮訳）」G8 保健専門家会合報告書, 2007 年
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/bunya/health/pdfs/g8_gai.pdf
 - 日本ユニセフ協会『世界子ども白書 2008』2007 年 12 月
http://www.unicef.or.jp/library/pdf/haku08_0.pdf

<個別案件関連資料>

- 国際協力機構『カンボジア王国母子保健プロジェクト（フェーズ 2）終了時評価調査報告書』2004 年
- -----『カンボジア国医療機材維持管理システム普及プロジェクト終了時評価調査報告書』2008 年
<http://gwweb.jica.go.jp/km/ProjDoc021.nsf/VIEWJCSearchX/ED4AD9DD271C817C49257952000A8792?OpenDocument&pv=&pid=7B9AE0A459872A24492575D100354589>
- -----『カンボジア国医療技術者育成プロジェクト終了時評価調査報告書』2008 年
http://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2008_0601311_3_s.pdf
- -----『カンボジア王国地域における母子保健サービス向上プロジェクト終了時評価調査報告書』2009 年
- -----「国立医療技術学校改修計画 案件別事後評価・評価結果票」2010 年
http://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2009_0409200_4_f.pdf
- -----「バンティエンチャイ州モンゴルボレイ病院改修計画 案件別事後評価・評価結果票」2010 年 http://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2010_0509000_4_f.pdf

<データベース>

- ・ Organisation for Economic Co-operation and Development - Development Assistance Committee (OECD-DAC), *Development Database on Aid Activities: Creditor Reporting System Online*.
<http://stats.oecd.org/Index.aspx?datasetcode=CRS1>
- ・ World Health Organization, *Global Health Observatory Data Repository*.
<http://www.who.int/gho/countries/khm/en/>

<ウェブサイト>

- ・ GAVI Alliance, <http://www.gavialliance.org/forum/>
- ・ Organisation for Economic Co-operation and Development - Development Assistance Committee (OECD-DAC), <http://www.oecd.org/dac/>
- ・ Roll Back Malaria, <http://www.rollbackmalaria.org/>
- ・ World Health Organization, <http://www.who.int/en/>
- ・ World Health Organization Western Pacific Region,
<http://www.wpro.who.int/countries/khm/en/index.html>
- ・ United Nations Development Programme International Human Development Indicators, <http://hdrstats.undp.org/en/countries/profiles/KHM.html>
- ・ World Bank, <http://data.worldbank.org/country/cambodia>
- ・ 外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/cambodia/index.html>
- ・ カンボジア開発評議会 (Council for the Development of Cambodia)
<http://www.cambodiainvestment.gov.kh/ja>
- ・ 在カンボジア日本国大使館 <http://www.kh.emb-japan.go.jp/political/gaikyo.htm>
- ・ 世界基金日本支援委員会 http://www.jcie.or.jp/fgefj/03-2.html#03_05

<その他>

- ・ Eang, Mao Tan, Phalkun Chheng, Chawalit Natpratan, and Michael E Kimerling, "Lessons from TB/HIV integration in Cambodia", *Bulletin of the World Health Organization*, 2007 May; 85(5), pp. 382–383.
<http://www.who.int/bulletin/volumes/85/5/06-036095/en/>
- ・ Economic Institute of Cambodia, *Cambodia's Labor Market and Employment*. December 2008.
<http://siteresources.worldbank.org/INTDEBTDEPT/Resources/468980-1218567884549/5289593-1224797529767/CambodiaDFSG02.pdf>
- ・ 日本貿易振興機構「東アジア各国・地域の経済力比較(2011 年)」
http://www.jetro.go.jp/world/asia/asean/data/asean_stat06_1205.pdf